国　土　交　通　省
千曲川河川事務所
記　者　発　表　資　料

配　布　年　月　日
平成20年12月24日

千曲川で水質事故訓練を行います

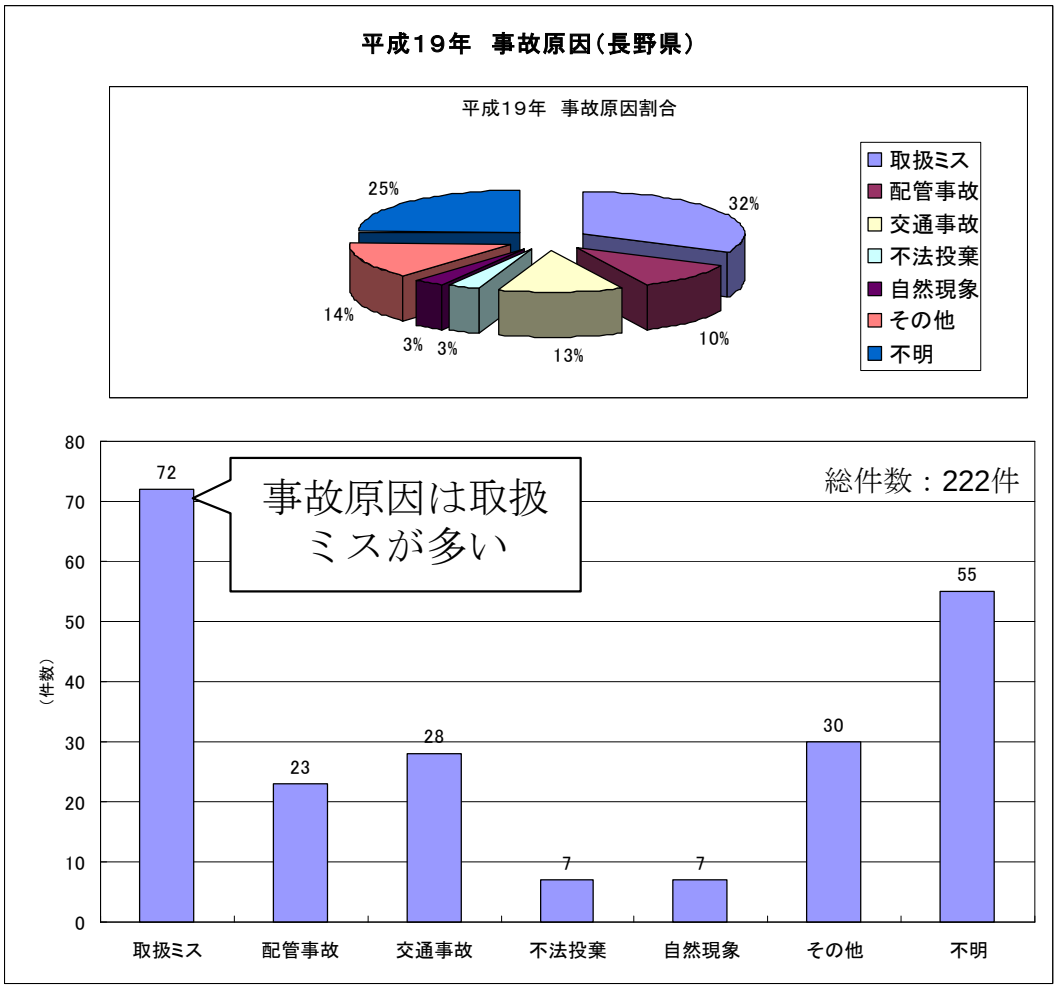
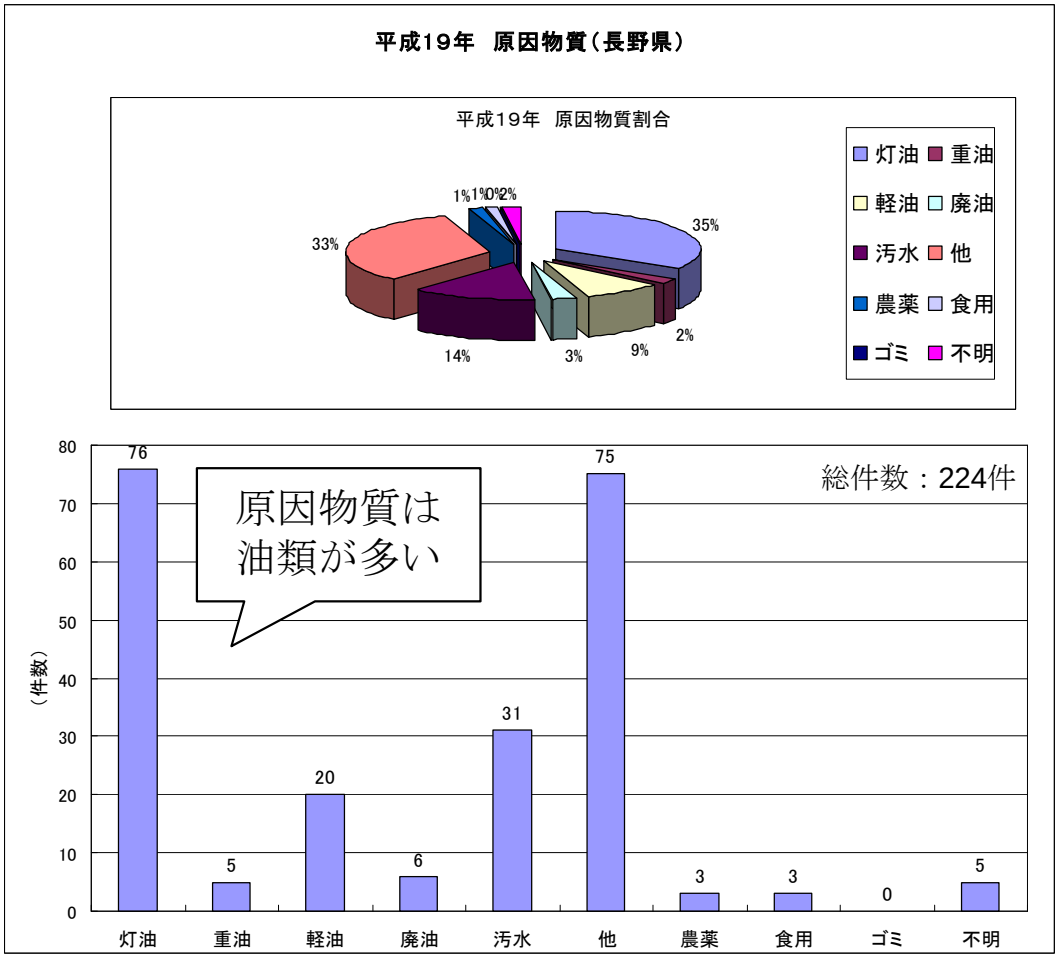
　暖房器具を使う冬期は、灯油などの油類が河川に流出する事故が発生します。こうした水質事故は、自然環境に悪影響を及ぼすことはもちろん、水道水源や農業用水を汚染し、人々の暮らしにも悪影響をもたらします。
　この度、千曲川河川事務所では、油流出による水質事故を想定して、迅速な対応を行うこと、また、影響物質の除去を行い被害を軽減させるための対応訓練を下記のとおり実施します。
　なお、千曲川流域では平成19年度内に100件以上の油類の流出事故が発生しています。

※水質事故の原因者は事故処理に要する費用（オイルフェンス・オイル吸着マットの設置費、下水道管の洗浄費等）を負担することとなります。

日時：平成20年12月25日(木)9:00～12:00（現地訓練は10:00～11:00を目処に実施予定）
場所：長野市小森地先（小森第一排水機場樋管の堤外水路）
主な訓練内容：オイル吸着マット(万国旗型)の設置

訓練場所位置図

過去の水質事故状況（2005年.3月）

【問い合せ先】
国土交通省北陸地方整備局
　千曲川河川事務所　026(227)7611
　　副所長（技術）酒井　大助
　　管理課長　　塚田　誠一

H19年水質事故原因・原因物質（千曲川流域）【参考】